平成丁酉歳（ひのとどり） 迎春 お茶道具

京・青芳堂

明けゆく新年の大福茶は、やはりその歳に因んだ新しいお道具で寿ぎたいものです。
この度弊店が特に別製いたしましたお道具を中心に、お奨め申し上げます。

干支「平成丁酉」に因んで

「親子鶏」の図

大福扇

（別製たとう袋入）

女持（黒親骨） 5寸 金1,250円也 1-1
女持（溜親骨） 5寸 金1,400円也 1-2
男持（黒親骨） 6寸 金1,500円也 1-3
男持（黒親骨） 6.5寸 金1,650円也 1-4

鶏は家禽化され、我国には弥生時代に中国より渡来し、我々の生活にはなくてはならない存在になっています。長閑な春の野に仲睦ましい鶏の親子を描き、祥福の新年扇子に仕立てました。

勅題「野」に因んで

「春の七草」の図

大福扇

（別製たとう袋入）

女持（黒親骨） 5寸 金1,250円也 2-1
女持（溜親骨） 5寸 金1,400円也 2-2

きみがため
春の野にいでて　若菜摘む
我が衣手に　雪はふりつつ

王朝時代、宮中では邪気を払い老いを退けるために、北野・紫野など郊外に足を運び野の若菜（春の七草）を摘み、羹にして食すことを正月行事としてまいりました。現代でも七草粥を食する風習が続いています。春の七草を描いた料紙に百人一首の光孝天皇の歌を載せ、新年扇子に仕立てました。

干支「酉」に因んで 友禅染 新春帛紗

上質な塩瀬を友禅染で鮮やかに染め上げました。 各色 金5,980円也

（色を御指定下さい）

朱 3-1　桃色 3-2　薄緑色 3-3　薄金茶色 3-4　水色 3-5

◆ 別染 京友禅「紫芳帛紗」

木箱入　金6,500円也
朱 3-6　赤 3-7　紫 3-8

この度、極上の塩瀬に本場の京友禅で染め上げた無地帛紗を作りました。ポッタリとした重みの中にも捌きやすいきめ細かな塩瀬に友禅染で仕上げた帛紗です。

◆ 千家十職　土田友湖 作

帛紗（朱）（紫） 色を御指定下さい
各金17,000円也

古帛紗
金28,000円位より各種

干支 新春懐紙

干支の新春懐紙です。
おうつり等にいかがでしょうか

干支「酉」 すかし懐紙　3帖 1組 金650円也 4-1
青芳堂特製 無地懐紙（特上）　5帖 1組 金650円也 4-2
青芳堂特製 無地懐紙（特上）大　5帖 1組 金900円也 4-3

丁酉歳 干支 寿盃　華山窯 造　箱入　金2,300円也 5-1

6-1

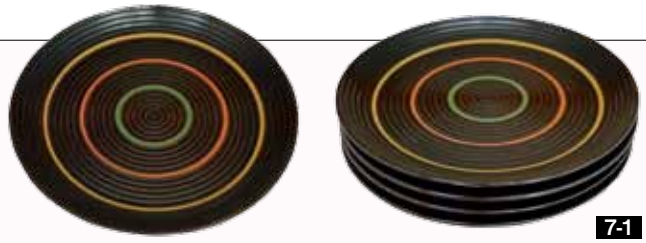
6-2

干支「酉」に因んで

鳥獣戯画より鶏の絵 茶碗
善峰 造　金5,500円也

金地 鳥獣戯画より鶏の絵 茶碗
善峰 造 桐共箱入 金19,800円也

有名な高山寺の鳥獣戯画には色々な動物が描かれております。よく見るといろいろな形で十二支が揃っております。毎年それぞれの干支を中心としたこの高山寺絵巻の茶碗を作っております。毎年お揃え戴ければ、さぞ楽しい数茶碗にもなる事でしょう。金地の特上の分もあります。合せてお薦め申し上げます。（どちらも図柄は同じです。）



7-1

不見斉好 独楽丸盆（五枚一組）桐箱入 一組　金59,000円也

不見斉が箱根細工より好んだと伝えられるもので、内外とも轆轤目のある溜塗の丸盆で盆の内側は緑・赤・黄の色漆で円を画き、すっきりした中にも華やかさをひめた素晴しい銘々皿です。この度、本歌を元に作り直しました。お使い勝手のよいものでございます。（直径約20.5㎝です。勿論、銘々皿としてお使い頂くのでございますが、干菓子盆としても、また二～三客分づつ盛り合せてお使い頂いても宜しいかと存じます）

特上 神楽鈴（大） 8-1

木箱入　金59,000円也

一陽来福、年新たになる初春のお床飾りに、この「神楽鈴」を是非お奨め申したく存じます。お茶席に、お座敷に一段と格調高き趣きを漂わせることでございましょう。新春の他に、お祭りのお座敷やお茶席、そして神社でのお懸釜等にお飾り下さいませ。勿論、本席やお待合のいづれにも宜しうございます。神楽鈴の飾りの裂は正絹で仕上げております。

神楽鈴用 鈴の台（大） 8-2

共箱入　金75,000円也

神楽鈴をお飾りになる時の台として造られたものでございます。此の台は干菓子器としてもお使い戴けましょう。

※御注文は、それぞれの品についております品番でお願いします。

※表示価格には消費税が含まれております（内税）

H.28.10

※御注文は、それぞれの品についております品番でお願いします。

干支「酉」に因んで
鶏丸華紋紹紀裂

中国唐時代の敦煌壁画の図案を参考に意匠化した文様です。丸華文の中に鶏を配し、八種の花文と組合せた構図が美しい趣の裂で、紹紀組織で織出されいます。

	朱	緑	藤
古帛紗 金3,600円也	9-1	9-2	9-3
すきや袋 金9,000円也	9-4	9-5	9-6
出帛紗 金12,000円也	9-7	9-8	9-9

干支「酉」に因んで　龍村美術織物製
経錦 欧鳥繍華錦

経錦とは、地も模様も経糸で織り出した錦織の事です。東洋と西洋の文化が入り交じり、今なお刺繍文化が色濃く根付くハンガリー。この模様は、その刺繍に見られる鶏や星形をリズミカルに配し文様構成したものです。

古帛紗

赤　地	金 2,900円也	10-1
金茶地	金 2,900円也	10-2

名物裂
干支「酉」に因んで
鶏頭金襴

金紙で鶏頭らしい花の文様を並べてた金襴で、名物裂金襴では最高と評されています。

古帛紗

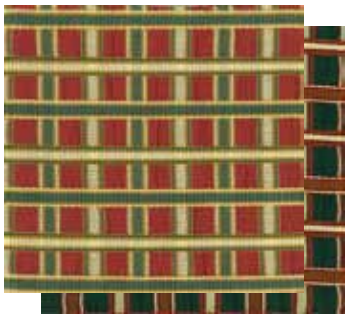
赤　地	金 4,300円也	11-1
緑　地	金 4,300円也	11-2
深緑地	金 4,300円也	11-3

名物裂
勅題「野」に因んで
吉野間道

古来有名な名物間道裂で、吉野太夫が愛用したと伝えられています。

古帛紗

朱　地	金 3,800円也	12-1
緑　地	金 3,800円也	12-2



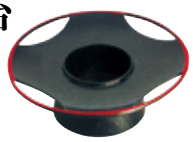
平成丁酉歳に因んで
草花鶏紋緞子裂

全面に野に咲きほこる四季の草花を散らし、雄鶏を互の目に配した構成です。鶏は神のお告げを知らせる使いと言われ、吉祥文様で織り出した華やかな裂地です。

古帛紗　金 3,900円也　13-1

玄々斉好 わらび波蒔絵引盃(上)
五枚一組　共箱入　金29,800円也　14-1
玄々斉好として有名な引盃で、朱の刷毛目塗の上に「わらび波」の蒔絵があります。

玄々斉好 七宝透 盃台
共箱入　金33,000円也　14-2
玄々斉のシャレタお好みで、優しい姿のものです。



黒塗 盃台　金7,900円也　14-3

俵のし(8号)	金13,000円也	ツクバイ杓	金 5,800円也
木地丸三宝	金19,500円也	高麗卓(一閑塗)	金 16万円也
長のし(大)	金 6,900円也	青竹類、床飾り用長柳、お取次ぎ申します。	
のし押え(松笠)	金 9,000円也		

御茶筌	真　(特上)	金 3,600円也	15-1
〃	五分長	金 4,000円也	15-2
〃	茶箱用	金 3,600円也	15-3
〃	楳　竹　(上)	金15,000円也	15-4
御茶巾	(大)	金 790円也	15-5
〃	(中)　(極上)	金 640円也	15-6
〃	(中)	金 390円也	15-7
〃	(小)	金 260円也	15-8
紙小茶巾	(二十五枚入)	金 280円也	15-9
柄　杓	(風炉)	金 7,800円也	15-10
〃	(　炉　)	金 7,800円也	15-11
〃	(飾り差通)	金 8,000円也	15-12

水屋組ふきん　三種 一組　金1,700円也　15-13
水屋のふきんは色々なものをお使いですが、キッチリとした約束のものがございます。是非お備え下さい。

挽きたての お抹茶

お茶どころ宇治の㋥小山園の挽きたてのお茶を完全密封のプルトップ缶にしてお取次いたします。挽きたてのお茶の美しい色、さわやかな香り、自然の風味をお楽しみ下さい。
ほうじ茶「小倉かおり」(150ｇ袋￥810)もあります。

御茶銘		40g缶	100g缶	200g缶
坐忘斎 御家元好	松花の昔	金 3,780円也	金 9,180円也	金18,030円也
	清浄の白	金 2,050円也	金 4,860円也	金 9,610円也
鵬雲斎 大宗匠好	慶知の昔	金 4,640円也	金11,230円也	金22,140円也
	松雲の昔	金 3,780円也	金 9,180円也	金18,030円也
	喜雲	金 3,240円也	金 7,770円也	金15,220円也
	瑞泉の白	金 2,260円也	金 5,400円也	金10,690円也
	珠の白	金 2,050円也	金 4,860円也	金 9,610円也
	松柏	金 1,620円也	金 3,780円也	金 7,450円也
長安		金 5,940円也	金14,360円也	金28,400円也
天授		金10,800円也	金27,000円也	

今回、皆様の日頃の御愛顧に感謝致しまして、ここに掲載しております**大福扇・帛紗・古帛紗等の新春用お道具**につきましては、数をまとめて御注文戴きました折りには下記の様に御勉強させて戴きます。

御案内

- それぞれ　10個以上の場合定価の　1割引
- それぞれ　50個以上の場合定価の 1.5割引
- それぞれ100個以上の場合定価の　2割引

その他の商品につきましても、御相談させて戴きます。数に限りのある物もございますので、御注文はなるべくお早めにお願い申し上げます。尚、カタログ掲載の色と実物の色には多少の相違があることがございますので不悪らず御諒承下さいませ。

※5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせて戴きます。〈一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。〉

H.28.10

※表示価格には消費税が含まれております（内税）

喜左衛門 造 炉釜

芦屋写
竹梅地紋 真形釜
共箱入 金370,000円也
浜松地紋もあります。

名物 **阿弥陀堂釜**
共箱入 金360,000円也

霰地紋 丸釜
共箱入 金360,000円也

蒲団釜
共箱入 金360,000円也

仙叟好 **矢筈釜**
共箱入 金360,000円也

淡々斎好
唐松紋 独楽釜
共箱入 金360,000円也

喜左衛門 造 釣釜・透木釜

雲竜釜
金220,000円也

透木釜 松地紋
金370,000円也

裏甲釜
替蓋付 金430,000円也

大炉用品

大炉用	炉壇(しっくい壁)	金230,000円也
大炉用	炉縁(北山丸太)上	金 51,000円也
大炉用	雪輪瓦	金 13,000円也

大炉用
政所 広口釜
喜左衛門 造
共箱入
金360,000円也

喜左衛門 造 風炉釜

無地 **羽付真形釜**
共箱入 金240,000円也

名物 **阿弥陀堂釜**
共箱入 金240,000円也

鶴首釜
共箱入 金240,000円也

淡々斉好 **車軸釜**
共箱入 金280,000円也

唐銅 **朝鮮切合風炉釜**
芦屋写 浜松地紋
真形釜
（風炉 宗喜造）
共箱入 一組
金350,000円也
鬼面切合風炉釜もあります。

風炉

唐銅鬼面切合風炉釜
作(釜)喜左衛門(風炉)宗喜
(共箱入) (上)金350,000円也

唐銅朝鮮切合風炉釜(無地釜)
作(釜)喜左衛門(風炉)宗喜
(共箱入) (上)金350,000円也

唐銅 鳳凰風炉 宗喜 造
(共箱入)金350,000円より

累座紋 富士釜 喜左衛門 造
(共箱入)金280,000円也

黒塗 土風炉	(眉)	直径約31㎝	金 79,000円也
〃 〃	(道安形)	直径約33㎝	金 79,000円也
〃 〃	(紅鉢形)	直径約35㎝	金 79,000円也
宗元 造 土風炉	(共箱入)眉、道安、紅鉢	各	金 860,000円前後
蒲池 窯 土風炉	(共箱入)眉、道安、紅鉢	各	金 310,000円前後
唐銅 道安風炉		(共箱入)	金 79,000円より
〃 眉風炉	(黒塗仕上)	(共箱入)	金 140,000円也
〃 道安風炉	(黒塗仕上)	(共箱入)	金 130,000円也

炉用品

本炉壇(極上) 金 198,000円也
正式な炉壇です。キッチリと正しく出来ておりますので、是非お奨め申したく存じます。

金属製炉壇 金 35,000円也より種々
金属製ですが壁色仕上げですから、お稽古場などに如何でしょうか。

電熱入 炉壇 金 99,360円也
(切換スイッチ付)ビル・マンション用もあります。

電熱入炉壇取付用炉壇うけ 金 64,800円也

炉用 炭形電熱器(切換スイッチ付) 金 49,680円也

炉用 五徳(上) 金 19,500円也

炉用 五徳(笹爪)
喜左衛門造 共箱入 金 88,000円也

黒真塗(呂色仕上) **炉縁** 共箱入 金 210,000円也

黒真塗 炉縁 金 39,000円也

黒掻合塗 炉縁 金 20,000円也

助炭(コゲ縁共)(釣釜用穴アキ) 金 17,000円也
炉壇を使わぬ時の覆いで、炉壇に添う必需品です。

炉用 底取り 金 4,300円也

炉用 灰 上 (一袋) 金1,100円也
〃 **しめし灰** (一袋) 金2,500円也

炉用 道具炭 金4,600円也
〃 **枝炭** 金2,000円也

炉用 香(梅か香) (ポリ袋入50g) 金1,620円也
〃 〃(彩雲) 鵬雲斉大宗匠御好 (壷入30g) 金3,240円也
〃 〃(松涛) 坐忘斉御家元御好 (貝入10g) 金2,700円也

風炉用品

小 板	(柿合塗)	金 6,500円也
〃	(真塗)	金 9,000円也
荒目板		金11,000円也
〃 慶山造	(共箱入)特上	金38,000円也
〃 〃	(大小一双入)特上	金53,000円也
五徳	(上)	金18,000円也
五徳台	(一組)	金 2,900円也
前瓦 昭楽窯		金 1,500円也
〃 蒲池窯	(上)	金 2,600円也
底瓦		金 940円也
風炉灰	一袋	金 1,150円也
風炉 道具炭	(一組)(上)	金 2,800円也
〃 枝炭	(上)	金 2,000円也
蒔 灰	(ふじ灰)	金 600円也
白 檀		金 1,620円也
沈 香		金 4,860円也
風炉用灰形灰匙セット		金 3,900円也より各種
風炉用水屋香箱		金 4,600円也

(沈香や白檀を入れて水屋に備える香箱です。お水屋の必需品です。)

風炉用炭形電熱器(500W切替中間スイッチ付) 金21,600円也

※お支払に便利な代金引換便の取扱も致しております。御注文の折に御指示下さい。

H.28.10

名物(写)茶入のおすすめ

古来お茶入はお道具の中でも殊更に大切にされて、それが名物茶入ともなり珍重されてまいりました。名物茶入を忠実に写した此の茶入で其の伝来を偲び、又、御教材用・御稽古用として是非お持ち戴きたくお奨め申し上げます。

茲にお奨めする茶入は、いづれも名物茶入を基として、出来得る限り本歌に近く作っておりますが、何分にも窯の焼成位合によって幾分かの差違の出ますことは止む得ませんので、此の点は予め御含みおき下さいませ。お仕袋の裂地はそれぞれの茶入に付属する仕袋の中の一つより選んでおり蓋は本象牙です。

利休丸壺(唐物)茶入

仕袋　藤種純子

(高さ約 7.5cm 胴径約 6cm) **桐箱入 金29,500円也**

この茶入は利休が所持していたので此の名があります。利休より万代屋宗悦へ、そして有名な茶人、大名と伝来して古今名物類聚等に記載され「**大名物**」となっております。

丸壺とは瓶ながく胴が丸形となったものです。唐物とは初代藤四郎が焼成したもので、唐物と漢作を区別しますが、簡単に区別することは難しいとされております。

珠光文琳(唐物)茶入

(別名 天王寺屋文琳)　仕袋　紹鷗純子

(高さ約8cm) **桐箱入 金26,000円也**

茶祖といわれる村田珠光が愛蔵して、これを譲る時には、わざわざ書状を添えたほどで、その後、津田宗及に伝わり、織田信長より堺の袴田内匠、そして細川三斉より幕府に献上され「**柳営御物**」となった「**大名物**」です。

文琳とは中国で文琳郎という官人が国王に林檎を献じた故事があり、茶入の姿がその林檎の形に似ていることにより名付けられたといわれています。

福原茄子(唐物)茶入

仕袋　笹蔓純子

(高さ約 6.5cm 胴径約 6.6cm) **桐箱入 金27,000円也**

福原茄子茶入は唐物の茄子茶入の中でも代表的なもので、仙台伊達家に伝来し「**大名物**」として秘蔵されてまいりました。名称の由来を詳かにしませんが、端正な落着いた形に口辺より腰にかけて流れた一筋の釉なだれが美しい景色をなしております。

文琳、丸壺等と共に唐物茶入の代表的な姿で、下脹らの形より「茄子」と名附けられて、それぞれに特有の味わいがございます。

紹鷗茄子(唐物)茶入

仕袋 正法寺純子

(高さ約 7cm 胴径約 6.5cm) **桐箱入 金25,000円也**

武野紹鷗が所持していた事から紹鷗茄子と呼ばれておりますが底にある紹鷗の書判より、一名を「みをつくし茄子」ともいわれております。端正な姿で釉がかりも変化がありおもしろい景色をなしています。仕袋は正法寺純子で「**大名物**」となっております。

本能寺文琳(唐物)茶入

(別名 朝倉文琳)　仕袋　朝倉間道

(高さ約 8.5cm 胴径約 7cm) **桐箱入 金26,000円也**

この茶入は朝倉義景より織田信長を経て本能寺へと伝来したことより此の名があります。後に松平不昧の手に入り、不昧が愛蔵して、「**大名物**」の中でも殊更に優れたものとしてきました。えもいわれぬ姿は格調高く釉がかりも艶あって趣き深いお茶入でございます。この茶入にかけられた仕袋は茶入に因んで「朝倉間道」となっております。

国司茄子(唐物)茶入

仕袋　国司間道

(高さ約 7.1cm 胴径約 7.5cm) **桐箱入 金26,500円也**

物茶入では茄子を最上とすると申しますが、それに相応しい伝来にて、伊勢の「国司」北畠家より松花堂昭乗、酒井家、藤田家と伝わってまいりました。姿ことのほか優れ、釉もまた鮮かで、気品高き御茶入れでございます。

「**大名物**」となっております。仕袋は「国司間道」といわれる名物裂の一種です。

利休物相茄子(唐物)茶入

(別名 木葉猿)　仕袋 輪違純子

(高さ約 6.3cm 胴径約 6.3cm) **桐箱入 金26,000円也**

物相とは禅家で言う飯を盛った姿で、木葉猿というのは小猿が木を伝って遊ぶ姿を連想したもので、いかにも利休が好みそうな小振りの茶入でございます。「**大名物**」となっております。

白玉文琳(唐物)茶入

仕袋　正法寺純子

(高さ約 7.5cm 胴径約 6.5cm) **桐箱入 金25,000円也**

この茶入の名は「**はくぎょく**」とよみ、その姿は、口が小さく肩からの丸味が品よく、唐物釉がタップリと下地釉にかかりあたかも玉の様であるところからこの銘がついたといわれています。丸屋琳斉が所持していたところから「**丸屋文琳**」という別名もあります。この茶入は「**大名物**」となっております。

利休尻膨(唐物)茶入

仕袋　上代間道

(高さ約 7.5cm 胴径約 6.5cm) **桐箱入 金26,000円也**

利休所持したことから此の名があります。徳川家より細川家に伝わり、定家鳥歌幅、芋頭水指とともに同家の三宝器として伝わり、「**大名物**」となっております。肩が丸く腰のふくらみの美しい形の茶入です。

利休鶴首(唐物)茶入

仕袋　卍字純子

(高さ約 7.5cm)　**桐箱入 金25,000円也**

利休所持により此の名があります。姿は銘のごとく、すらりとのびた首が、胴に形よくおさまり、優美な趣きを呈しております。濃い目の茶釉がまんべんなくかかり、胴の中程からたれた流し釉が景色をそえます。伝来きわめてよろしく「**大名物**」として珍重されてまいりました。仕袋が日野間道になった分もあります。

初花肩衝(唐物)茶入

(重要文化財)　仕袋　細丸竜鳥襷

(高さ約 8.6cm 胴径約 7.3cm) **桐箱入 金38,000円也**

桃山時代より江戸時代にかけて武家の間に茶道は隆盛を極めました。それ故、領地を増加させるより、茶道具の名品、名物を拝領することが名誉ともなったのです。徳川幕府としても其の権威を象徴するものとして、此の「初花肩衝」を茶入の第一として所持しました。端正な姿は品位高く、釉がかりも騒がしからず古来「**大名物**」として尊ばれ「**重要文化財**」となったこともうなづかれます。

上杉瓢箪(唐物)茶入

仕袋　青木間道

(高さ約 7cm 胴径約 6cm) **桐箱入 金25,000円也**

上杉景勝が所持していた事からこの名前があり、天下六瓢箪の随一と称されています。また大友宗麟が所持していたことより大友瓢箪の別名があります。釉薬の景色が大変美しい茶入で、「**大名物**」となっております。

※5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせて戴きます。〈一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。〉

H.28.10

※表示価格には消費税が含まれております（内税）

槍の鞘肩衝(古瀬戸)茶入

仕袋　金剛裂

(高さ約 10cm 胴径約 6.3cm)　**桐箱入 金29,000円也**

この茶入は其の姿が「槍の鞘」に似たことより名附けられたもので、肩より裾にかけてふくらみをもち、胴紐があって、格調高き趣きを呈しております。豊臣秀吉より三井寺を経て松平不昧の手に入り、「雲州蔵帳」の中でも「**宝物之部**」に収められた古来殊更に有名な「**大名物**」でございます。

岩城文琳(唐物)茶入

仕袋　鳥襷純子

(高さ約7.3cm 胴径約 6.5cm)　**桐箱入 金28,000円也**

この茶入は別名「**上天文琳**」とも称し、いかにも豊満な相を備え、赤味を帯びた肌に、流れ釉が面白い景色をそえています。もと戦国時代の武士岩城貞隆の所持によって此の名があり、「**中興名物**」となっております。

伊予簾(古瀬戸)茶入

仕袋　伊予簾裂

(高さ約 7cm 胴径約 5.9cm)　**桐箱入 金26,500円也**

尻膨形の瀬戸茶入で小堀遠州の銘で恋下恵慶法師の「逢ふことはまばらに編めるいよ簾いよいよ我を侘びさするかな」の歌が証歌になっています。仕袋はこの茶入の名に因んだ伊予簾裂で「**中興名物**」となっております。

京極茄子(唐物)茶入

仕袋　定家純子

(高さ約 7cm 胴径約 6.5cm)　**桐箱入 金28,000円也**

古く東山時代から評判の高い茶入でその伝来も花ばなしく津田宗及茶湯日記にも見られる多くの茶入に愛された銘品で「**大名物**」となっております。

瀧波(金華山 滝波手)茶入

(別名 青江)　仕袋　白地長楽 古金襴

(高さ約 8.7cm 胴径約 6cm)　**桐箱入 金28,000円也**

釉なだれが滝波に似ているというところから小堀遠州が名付けたと云われています。その形は大変やさしい感じの茶入で後に雲州家に伝わり「**中興名物**」となっております。

春山蛙声(真中古)茶入

仕袋　手替り大燈裂

(高さ約 6.9cm 胴径約 7cm)　**桐箱入 金27,000円也**

この茶入は春山蛙声（シュンザン アセイ）と読み、形は平肩衝で黄色水釉の釉溜がみごとな景色となっており、形、土、釉とも他に類をみない茶入で、「**中興名物**」となっております。

富士山肩衝(唐物)茶入

仕袋　鎌倉間道

(高さ約 7cm 胴径約 5.5cm)　**桐箱入 金27,000円也**

普通の肩衝より小振りですが、富士山のような釉がかりがあって「富士山肩衝」と名附けられ、「**中興名物**」となっている逸品でございます。小堀遠州より阿部豊後守を経て、松平不昧の所持するところとなり、その伝来も誠に由緒あるお茶入でございます。

橋立(破風窯 橋立手)茶入

仕袋　角龍金襴

(高さ約 7.3cm 胴径約 5.9cm)　**桐箱入 金28,000円也**

置形に「なだれ釉」が一筋あることに因んで此の銘がつけられております。破風窯の中でも数少く、形も変り胴下部にふくらみのある肩衝です。松平備前守より三井家、鴻池家を経て井上候伝来となり、「**中興名物**」でございます。

畠山肩衝(古瀬戸)茶入

仕袋　畠山裂

(高さ約 8.1cm 胴径約 6.3cm)　**桐箱入 金28,000円也**

普通の古瀬戸肩衝とやゝ異って口作りが短く、肩衝するどく、胴は裾にかけてスラリとのび、裾から底にかけてすぼまり、まことに品高き姿です。全体にかゝった釉立ちは美しい景色をなしています。「**中興名物**」となっています。仕袋も「畠山裂」ともいわれる小紋の裂地を選びかけたのも此の茶入の特色でしょう。

在中庵肩衝(古瀬戸)茶入

(別名　道休肩衝)

仕袋　色糸入地萠黄撫子金襴

(高さ約 9.9cm 胴径約 6.5cm) **桐箱入 金28,000円也**

和物の茶入としては「槍の鞘」に対するといわれる程の茶入で、大きさも頃合で、なだらかで優美な姿は品位高く、釉立ちも素晴らしくて、遠州も殊更に珍重し、「**中興名物**」となっています。「在中庵」の名はこれを所持していた堺の「道休」の住寺に因んだものです。

広沢(金華山 広沢手)茶入

仕袋　剣先純子

(高さ約7.5cm)　**桐箱入 金26,500円也**

小堀遠州が「広沢の池の面に身をなして、見る人もなき秋のよの月」という古歌より名附けたもので、蓋裏に銀箔を張ったのは、此の月を偲んだためと申し伝えられております。この茶入は「**中興名物**」で、尻張の姿となった趣き深い景色のものでございます。

山櫻(破風窯　渋紙手)茶入

仕袋　吉野間道

(高さ約 9cm 胴径約 7cm)　**桐箱入 金30,000円也**

茶入の景色より遠州が命名したと伝えられ、三井家より藤田家に入り、甑は低く胴は下部がややふくらんだ肩衝形になり胴には三本の堅篦が見られます。この茶入は「**中興名物**」となっております。

◆上記の他にもいろいろ御座います

六条肩衝(古瀬戸)茶入(大名物) 仕袋 大燈金襴	金 29,000円也
橋姫(瀬戸真中古)茶入(中興名物) 仕袋 花色石畳緞子	金 30,000円也
稲葉瓢箪(唐物)茶入(大名物) 仕袋 伊豫すだれ	金 25,000円也
秋の夜(高取)茶入(中興名物) 仕袋 白地小牡丹金襴	金 31,000円也
飛鳥川(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 濃萌黄地鱗梅紋金襴	金 27,000円也
玉津島瓢箪(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 珠光緞子	金 27,000円也
利休地蔵(古瀬戸)茶入(中興名物) 仕袋 富田金襴	金 31,000円也
山の井肩衝(古瀬戸)茶入(大名物) 仕袋 権田夫裂	金 31,000円也
早苗丸壷(唐物)茶入(大名物) 仕袋 宗薫緞子	金 27,000円也
北野茄子(唐物)茶入(大名物) 仕袋 紫地作土文竜金襴	金 29,000円也
堅田肩衝(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 雲文緞子	金 33,000円也
吹上文琳(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 白極緞子	金 27,000円也
増鏡(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 石畳金襴	金 31,000円也
有明(唐物)茶入(大名物) 仕袋 東山裂	金 31,000円也
残月肩衝(唐物)茶入(大名物) 仕袋 亀早緞子	金 31,000円也
三笠山(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 船越間道	金 31,000円也
生野肩衝(丹波)茶入(中興名物) 仕袋 鶴ヶ岡間道	金 31,000円也
打雲大海(唐物)茶入(大名物) 仕袋 雲鶴緞子	金 52,000円也

茶入盆

四方	金 8,300円也
菱	金 8,400円也
丸	金 8,400円也
五角	金12,800円也
若狭盆	金10,200円也
若狭盆(大)	金10,900円也
若狭盆 真塗 共箱入 上	金82,000円也

新古 茶道美術商 **青芳堂**
〒602-0898 京都市上京区相国寺南門前町636
TEL 075-231-1340　FAX 075-255-7243　E-mail info@seihodo.net

※お支払に便利な代金引換便の取扱も致しております。御注文の折に御指示下さい。

七事式用お道具

花月札		金 860円也
雪月花札		金 1,700円也
十種香札	(並)	金 23,000円也
〃	(竹製)	金 47,600円也
折据	(小)	金 320円也
〃	(〃)裂地	金 1,020円也
折据	(中)	金 370円也
〃	(〃)裂地	金 1,180円也
折据	(大) (3枚組)	金 1,610円也
〃	(〃)裂地(〃)	金 4,640円也
茶かぶき盆		金 8,300円也
茶かぶき棗	(五個入)(上)	金 18,500円也
〃	掛帛紗	金 4,100円也
茶かぶき用掛看板		金 19,900円也
旦座盆	(桑)	金 15,000円也
〃	(溜塗)	金 16,200円也
重香合	(塗)	金 7,000円也
聞香炉	(白楽)	金 3,600円也
銀葉		金 550円也
銀葉挟		金 1,300円也
灰押		金 3,000円也
香箸		金 400円也
志野袋		金 3,240円也
香たとう紙		金 390円也
七ッ道具		金 6,500円也
文台		金 36,000円也
重硯		金 43,000円也
花台		金 9,000円也
花水次		金 13,000円也
花小刀		金 3,500円也
炭台		金 13,500円也
花寄屏風	(六曲)(高さ145cm、花寄釘添)	金 155,000円也

相伝物用品

軸飾り扇		金 4,100円也
四滴茶入	(一組)	金 23,000円也
皆具揃	(唐銅)	金 95,000円位より
大津袋		金 2,950円也
御物袋	(小～特大)	金 6,300円位より
貴人用天目茶碗	(白)	金 3,800円位より
〃 天目台	(木地)	金 8,700円也
〃 千鳥板		金 450円也
渦蒔絵 高杯		金 22,000円也
天目台	(黒塗)	金 6,500円也
〃	(内朱叩塗)	金 6,500円也
天目茶碗仕袋		金 9,500円位より
茶入盆	(四方)	金 6,300円也
〃	(菱)	金 6,400円也
〃	(丸)	金 6,400円也
〃	(五角)	金 10,800円也
茶入盆	(若狭盆)	金 8,200円也
〃	(〃)(大)	金 8,900円也
茶通箱		金 11,000円也
〃	(上)	金 27,000円也
〃	(桟蓋) (上)	金 24,000円也
〃	(出合桟)(上)	金 26,000円也
〃	(三ッ入)(上)	金 41,000円也
瀬戸一重口水指	(共箱入)	金 22,000円也
和巾中次	(仕袋・古帛紗共)	金 29,000円也
木地曲水指		金 26,000円也
春慶塗曲水指		金 37,000円也
木地曲水次		金 62,000円也
春慶塗水次		金 94,000円也
木地曲建水		金 8,500円也
春慶塗曲建水		金 8,200円也

(円能斉好八掛盆)

円能斉好八掛盆	(青貝入)	金 52,000円也
玄々斉好八掛盆		金 34,000円也
八掛盆	(青貝入)	金 29,800円也
大円盆	(柿合塗)	金 10,800円也
〃	(真塗)	金 15,000円也
神折敷	(一閑塗)小	金 19,800円也
〃	(一閑塗)大	金 21,000円也
飾り火箸		各種
杓立	(唐銅)	各種
七種蓋置	(唐銅)	金 43,000円也
茶筌皿	(上)	金 5,900円也

天目茶碗・天目台

七種天目

一揃 共箱入
金93,400円也

烏盞・建盞・灰被・油滴・白盞・鼈甲盞・玳玻盞(写真左ヨリ)
天目茶碗には色々の種類がございますが、その中より有名なものを七種選び「七種天目」としてお奨め申し上げます。
此の七種天目は御希望のものだけでもお願い申し上げます。御問い合せ下さい。**各 共箱入¥16,000 ～¥23,000**

利休形 黒塗 天目台

共箱入 金18,000円也

黒塗り天目台は是非お持ち戴きたいお道具の一つですが、「利休形」というのがございます。これは普通の形と異なり、「酸漿」が大きく、高台が低くて大変安定感があり、お使い勝手のよいものです。さすが「利休形」といわれるのも当然のように思います。
天目茶碗用仕袋 ¥9,800位より種々

炭道具

利休好 油竹炭斗

(炉) 木箱入 金44,000円也
(風炉)木箱入 金39,800円也

利休好として有名なもで油竹炭斗と普通には呼ばれていますが、「楳竹炭斗」ともいわれます。竹組の胴に口縁の藤がよくうつり、やはり代表的な炭斗でしょう。

利休好 鱗形炭斗

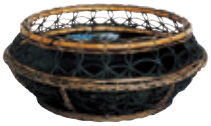
(炉) 木箱入 金59,000円也
(風炉)木箱入 金53,000円也

利休好として炉用炭斗の代表的なもので、形、編み方に特徴があります。

認得斉好 松山篭炭斗

(炉) 木箱入 金48,000円也
(風炉)木箱入 金44,000円也

認得斉が松山にて好まれたもので、四方形の趣き深いものです。



玄々斉好 七宝組炭斗

(炉)木箱入 金47,000円也

またの名を「輪つなぎ籠炭斗」ともいう藤蔓で編んだ竹組とは趣きの異った炭斗です。

円能斉好 伏見篭炭斗

(炉) 木箱入 金48,000円也

仙叟好竹皮炭斗とほとんど同じですが、底の組み方等に相違があります。

淡々斉好 独楽篭炭斗

(炉) 木箱入 金59,000円也

その形が独楽の姿をしていることから此の名がついております。

淡々斉好 ほたる篭炭斗

(風炉)木箱入 金79,000円也

緑色の紗を張った雅趣あふれる炭斗です。

淡々斉好 清風篭炭斗

(風炉)木箱入 金59,000円也

白竹で誠に涼しげな感のある編み方になっています。

羽箒		金 12,000円位より各種
風炉 火箸		金 3,400円也
〃 〃	(上)(共箱入)	金 5,670円より各種
〃 灰器	(楽焼)	金 3,150円位より
〃 〃	(雲華焼)蒲池窯	金 29,400円也
〃 灰匙		金 3,400円也
〃 〃	(上)	金 16,000円より各種
炉用 火箸		金 3,500円也
〃 〃	(上)	金 12,000円より各種
炉用 灰匙		金 3,700円也
〃 〃	(上)	金 8,300円より各種
炉用 灰器 別製 大	(楽素焼)(木箱入)	金 12,000円也
〃 〃	(雲華焼)蒲池窯	金 29,400円也
紙釜敷		1,500円位より各種
藤釜敷		4,900円也

※5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせて戴きます。〈一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。〉

H.28.10

※表示価格には消費税が含まれております（内税）

夜咄用 お道具

短　　檠	（黒一閑塗）雀瓦共	金	73,000円也
手　　燭	（一対）	金	9,600円也
〃	（上）	金	18,000円也
露地行灯	（塗）するめ瓦共	金	58,000円也
〃	（電気コード式）	金	32,000円也
膳　　燭	（かね）	金	20,000円也
足下行灯	（塗）（一対）	金	26,000円也
電気短檠	（木地）	金	120,000円也

お待合用としてもお使い戴けます。

木地炉縁		金	16,000円位より種々
喚　　鐘	（共箱入 鐘木添）	金	59,000円也
夜学蓋置		金	9,000円也
青磁　石菖鉢		金	45,000円也

夜咄のローソクや灯芯等から出る油煙を吸取ると申し夜咄に風情を添えます。

長 灯 芯	（一把）	金	750円也
焼　　竹	（青竹）	金	1,200円也
数寄屋ローソク	（一本）	金	1,700円也
瓶ローソク	（替四個入）	金	1,300円也

懐石用　お道具

懐石用具（上）一揃　金460,000円也（共箱入）

黒真塗	折敷膳	五枚	黒真塗　丸盆（入子）		一組
〃	小丸椀	五組	煮物碗（正法寺）		五客
〃	飯　器（杓子共）	一組	小吸物碗		五客
〃	湯　斗（湯ノ子掬共）	一組	朱　塗　引盃		五枚
〃	脇　引（入子）	一組	黒真塗　盃台		一個

木地八寸		金	11,500円也
利 休 箸	（十客）	金	1,600円也
利休縁高	（真塗）表完造	金	82,000円也
〃	（真塗）	金	62,000円也
利休縁高	（仙叟好七宝透）	金	98,000円也

配膳棚（柿合塗）　金59,000円也
組立式で水屋の必需品です。

二月堂机（柿合塗）折畳式　金38,000円也

◎煮物椀・小吸物椀・向附・鉢・燗鍋等も色々取り揃えております。

露地用品

ツクバイ杓	（上）	金	5,800円也	露地下駄（一足）	金 6,500円也
湯　　桶		金	79,000円也	露地傘（一枚）	金 21,000円也
通　　桶		金	35,000円也	円座（五枚一組）（上）	金 47,000円也
露地草履	（五足一組）（上）	金	47,000円也	わらび箒	金 53,000円也
〃	（並）	金	35,000円也		

砂張銅 銅鑼（極上）　径約33cm　桐箱入　金240,000円也

砂張銅ですから味わい深い肌合です。銅鑼の音色も柔らかく、余韻も永くてシミジミと耳をそばだたせます。

唐銅　銅鑼　金120,000円也
銅鑼用　木枠（女桑）　金 68,000円也

口切用　お道具

「口切」はお茶の道のお正月とも云われています。大切な行事を是非お催し下さい。

飾り壷（網、口覆、口紐飾り紐共）	瀬戸釉（共箱入）一揃	金	67,000円也
ふくべ（瓢）炭斗		金	12,600円也
織部はじき香合	（桐箱入）	金	14,000円也
伊部焼　灰器	（桐箱入）	金	56,000円也

昔から「口切り」には「三べ」と申しまして「ふくべ」に「をりべ」そして「いんべ」の三つを取合わせてお使い戴く習しが御座います。是非この機会にお揃え下さいませ。

飾 り 紐	（口紐共）正絹 極上別製（長）	金	13,600円也
結び方見本		金	1,100円也
石　　臼	（別製上）	金	194,000円也
葉茶上合	（のり台、へら共）（特上）	金	39,000円也
詰　　棗	（一双）	金	10,800円也
小　　刀		金	2,650円也
木地曲水指		金	26,000円也

口切りのためには茶壷に濃茶と薄茶を詰め、口に封印をして入日記をつけますが、此の度、御希望により、このお取次ぎをさせて戴きます。御費用は茶壷の大きさ、お茶の種類等により上下いたしますが￥30,000位になります。

楽焼銘碗

長次郎　作
俊寛 写 黒楽

桐箱入　金29,000円也

名物茶碗の一つで、利休が薩摩の門人へ三碗送ったところ、此の一碗だけ残して、あとは送り返してきました。この事を故事に因んで「俊寛」と名附けたと申します。

長次郎　作
禿 写 黒楽

桐箱入　金29,000円也

利休が愛用し常に側に置いたことで此の名があります。長次郎の代表的な半筒形で、名物となっています。

長次郎　作
風折 写 黒楽

桐箱入　金25,000円也

胴にクビレがあることから「風折烏帽子」に見立て宗旦が名附けたものでございます。

長次郎　作
むき栗 写 黒楽

桐箱入　金29,000円也

長次郎の作としては他に例を見ない独特な四方形となっております。然し作行や釉がかり等に長次郎独特の趣がうかがわれます。

光悦　作
加賀 写 赤楽

桐箱入　金19,800円也

仙叟が加賀にいるときに所持していたので此の名があります。光悦の代表的な角造りです。

一入　作
曙 写 黒楽

桐箱入　金19,800円也

「一入」は楽四代で黒楽の中に発色した朱釉の美しさを賞味してまいりました。この素晴しさをお楽しみ下さい。

長次郎七種（写）茶碗

長次郎　利休七種　写　**楽茶碗**

一揃　木箱入　金79,000円也　　一揃（上）金127,000円也

楽初代、長次郎が造った楽茶碗の中でも、殊更に出来宜しきものを七碗撰び、後世、これを「利休七種」と称し珍重してまいりました。お茶碗を語るとき欠かせぬ此の「利休七種」は参考品としても、又、御教材用としても是非お持ち下さい。

長次郎 利休七種　**早船・鉢開・検校・東陽坊・臨斉・大黒・木守**（写真左ヨリ）
御希望によりましては此の中の一つでもお願い致します。

各一碗　共箱入　金12,800円也　（上）金21,200円也

◎この他にもいろいろ写し茶碗あります。お問合せ下さい。

お茶席用 毛氈　（色＝紺・赤）

お茶席の毛氈は必需品ともなってまいりました。お待合や野点の時そして又その他の御催しやお座敷等にも如何でしょうか。色をご指定下さい（紺・赤）。

お茶席用毛氈（純毛）	一号	（厚1㎜）寸法 1.8m×0.9m	一帖 金 7,500円也	16-1
	二号	（厚2㎜）寸法 1.8m×0.9m	一帖 金 12,900円也	16-2
	三号	（厚3㎜）寸法 1.9m×0.95m	一帖 金 18,300円也	16-3
	五号	（厚5㎜）寸法 1.9m×0.95m	一帖 金 30,000円也	16-4

御案内

御案内申し上げましたお道具は弊店が特に選びまして皆様へお奨め申したく存じますものです。それ故、中には数に限りあるものも御座います。**御稽古用品**から**御書附品**、**古いお道具**まで何によりませず御気軽にお申し付け下さい。

ホームページも御覧下さい。
http://www.seihodo.net

※お支払に便利な代金引換便の取扱も致しております。御注文の折に御指示下さい。

H.28.10

京·青芳堂 誌上銘品展

今回の誌上銘品展は特により選りましたお値打ち品を中心に御紹介させて頂きます。それぞれの委細につきましては、お気軽にお問合せ下さい。
この他にもいろいろ御座いますれば、お問合せお待ちしております。

正全(永楽)造 **色絵鶏香合** N18

吉左衛門造 **黒茶碗 銘「寶袋」**
(坐忘斎御家元 箱書) Z460

久宝造 **淡々斎好 銀杏絵 茶碗**
(淡々斎箱書) T35

裏側

又妙斎 竹一重切花入「松の寿」
又妙斎直書、在判、共箱 有
(鵬雲斎大宗匠 外箱書) H240

一瓢斎造 **笹蒔絵大棗**
(鵬雲斎大宗匠 箱書) H34

淡々斎 鶴 自画賛
「雲静日月正」
(淡々斎箱書) T39

光春(川本)造 鵬雲斎大宗匠好
桑 青海波透 莨盆
(鵬雲斎大宗匠 在判 箱書) H29

香雲(宮川)造 **赤絵火入** N3

宗元(山崎)造 **黒眉風炉**
(鵬雲斎大宗匠 箱書) H37

与斎(角谷)造 鵬雲斎大宗好 **竹地紋 筒釜**
(鵬雲斎大宗匠 箱書) H35

新古 茶道美術商 青芳堂
〒602-0898 京都市上京区相国寺南門前町636
TEL 075-231-1340 FAX 075-255-7243 E-mail info@seihodo.net
ホームページも御覧下さい。URL http://www.seihodo.net

H.28.10